

貸借対照表

平成26年3月31日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
【流動資産】	【 307,059,158 】	【流動負債】	【 468,610,255 】
現金及び預金	1,814,342	買掛金	114,469,975
売掛金	113,646,860	短期借入金	108,000,000
商品	177,904,923	1年以内返済長期借入金	138,738,000
貯蔵品	5,092,578	未払金	82,474,378
前払費用	4,072,895	未払費用	16,446,280
仮払金	134,975	前受金	3,680,962
未収入金	125,295	1年以内支払リース債務	953,397
未収消費税等	4,267,290	未払法人税等	420,000
【固定資産】	【 17,649,823 】	ポイント引当金	1,667,002
(有形固定資産)	( 5,823,974 )	返品調整引当金	1,063,472
建物附属設備	2,095,429	預り金	696,789
工具器具備品	275,044	【固定負債】	【 73,058,252 】
リース資産	3,453,501	長期借入金	70,289,000
(無形固定資産)	( 4,176,143 )	長期リース債務	2,769,252
電話加入権	942,810		
ソフトウェア	3,233,333	負債の部合計	541,668,507
(投資その他の資産)	( 7,649,706 )	純資産の部	
出資金	101,000	【株主資本】	【 -216,959,526 】
長期差入保証金	5,700,380	(資本金)	( 21,945,000 )
長期前払費用	1,848,326	資本金	21,945,000
		(利益剰余金)	( -238,904,526 )
		繰越利益剰余金	-238,904,526
		純資産の部合計	-216,959,526
資産の部合計	324,708,981	負債及び純資産の部合計	324,708,981

## 個 別 注 記 表

自 平成 25 年 4 月 1 日

至 平成 26 年 3 月 31 日

I. この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

II. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品、貯蔵品は移動平均法による低価法

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 法人税法の規定による（旧）定率法

ただし、リース資産はリース期間定額法

無形固定資産 法人税法の規定による（旧）定額法

3. 引当金の計上基準

返品調整引当金

返品による損失に備えるため、期末以前10日間の売上に直近1年間平均の返品率および3月の利益率を乗じた金額を計上しております。

ポイント引当金

将来のポイントの使用による費用発生に備えるため、使用実績率に基づき翌期以降に利用されると見込まれるポイントに対して見積り額を計上しております。

4. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

III. 貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額

10,972,799 円

IV. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 当該事業年度の末日における発行済株式の数

4,405 株